

# 令和2年度 事業年報



©鳥取県



日本赤十字社

鳥取県赤十字血液センター



# もくじ

鳥取県赤十字血液センター 令和2年度 事業年報

ごあいさつ	1
血液センター・出張所の立地条件及び配置図	2
鳥取県赤十字血液センターの施設概要	3
事業概要	4
鳥取県赤十字血液センターの組織図	5

## 献血

1. 血液事業のながれ	6
2. 年度別献血者数	7
3. 献血協力者状況	8
4. 令和2年度 施設別・月別献血状況	9
5. 年齢別・性別献血状況	10
6. 職業別・性別献血状況	11
7. 令和2年度 市町村別(200mL・400mL)献血者数	12
8. 大学・高等学校等別献血状況	13
9. 献血キャンペーン実施状況	14
10. セミナー実施状況	16
11. 献血推進団体協力状況	17
12. 骨髄ドナー登録業務	18

## 製造・供給

13. 輸血用血液供給状況(県内供給)	19
14. 年度別血液製剤供給状況	20
15. 令和2年度 輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関)	20
16. 令和2年度 地域別血液製剤供給状況(県内供給)	20
17. 血液のゆくえ	21
18. 輸血用血液製剤一覧表	22
19. 血液型について	23
20. 学術活動	24

## その他

21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革	25
22. 令和2年度 献血協力団体・献血協力者数一覧	27
23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈	32

〈表紙の写真〉

いなば かさ おど

### 「因幡の傘踊り」

江戸時代後期の干ばつの際に、三日三晩冠笠を振り回して踊り、雨乞いの祈願をしたことが、傘踊りの起源といわれています。明治29年頃、冠笠から長柄の大傘に替え、傘を回転しながら剣舞のように舞う踊りが考案されました。8月に行われる「鳥取しゃんしゃん祭」の原型です。

## ごあいさつ

令和2年度の事業年報をお届けいたします。新型コロナウイルス感染症は、昨年初頭から我が国いや全世界を襲い、この原稿の執筆開始時点（令和3年7月上旬）にても収束しておりません。オリンピック開催の2週間前ですが、4回目の緊急事態宣言が発令されました。1年半のこの病気に関する chronology を川崎市健康安全研究所の岡部信彦先生の論文（日本内科学会雑誌109巻11号）より、キーワードのみ並べてみました。

中国湖北省武漢市での原因不明肺炎の発生、国内感染者発生状況2月1日で14～15例目、2月13日に国内初の死亡例、大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」、さっぽろ雪まつり・屋形船でのクラスター発生、専門家会議、アドバイザリーボード、（2月27日安倍首相）全国小中学校の一斉休校の要請、3月11日WHOパンデミック（世界的大流行）と発表。新型インフルエンザ等対策特別措置法、緊急事態宣言、3密の回避、行動の変容、人流の8割減、不要不急の外出自粛、テレワークの導入、新しい生活様式、レムデシビルが治療薬として国内初めて承認、接待を伴う飲食店でのクラスター発生、専門家会議廃止と（特措法に基づいた新型コロナウイルス感染症対策）分科会設置、政府ファイザー社とmRNA（messenger RNA）ワクチンの、アストラゼネカ社とアデノウイルスベクターワクチンの供給を得ることに合意、COVID-19に関する差別・偏見の防止に向けて文部科学大臣メッセージ、大規模イベントに関する制限、Go To Eatキャンペーン、Go To トラベル、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催の…変異株…

血液事業への影響としては、当初SARS-CoV-2の輸血による伝播のリスクが懸念されましたが、これだけのパンデミックにもかかわらず、輸血感染症が証明された例がありません（中央血液研究所 佐竹正博先生）。また献血の減少は、外出の自粛が政府より呼びかけられたこと、献血会場や移動採血先の事業所そして街頭献血での3密の恐れなどが原因となって一時著しいものとなりましたが、①献血に来ることは不要不急の外出ではないこと、輸血用血液は常に必要であることのアピール、②献血会場に来所される献血者が感染源あるいは被感染者とならないよう献血者への対応を徹底し、同時に職員と献血環境についても十分な感染対策を施していることを外部にアピール、③ラブラッド会員を増やして予約献血を推進、などの方法により、令和2年度はむしろ前年度を上回るのべ23,495人の皆様にご献血をいただくことができました。献血者の皆様、献血推進団体の皆様方のご協力・ご支援に深く感謝申し上げます。

令和3年10月



鳥取県赤十字血液センター  
所長 縄田 隆浩



## 血液センター・出張所の立地条件及び配置図

### ■立地条件

面 積：3,507平方キロメートル

北を日本海、南を中国山地に挟まれた東西約130km、南北約60km。

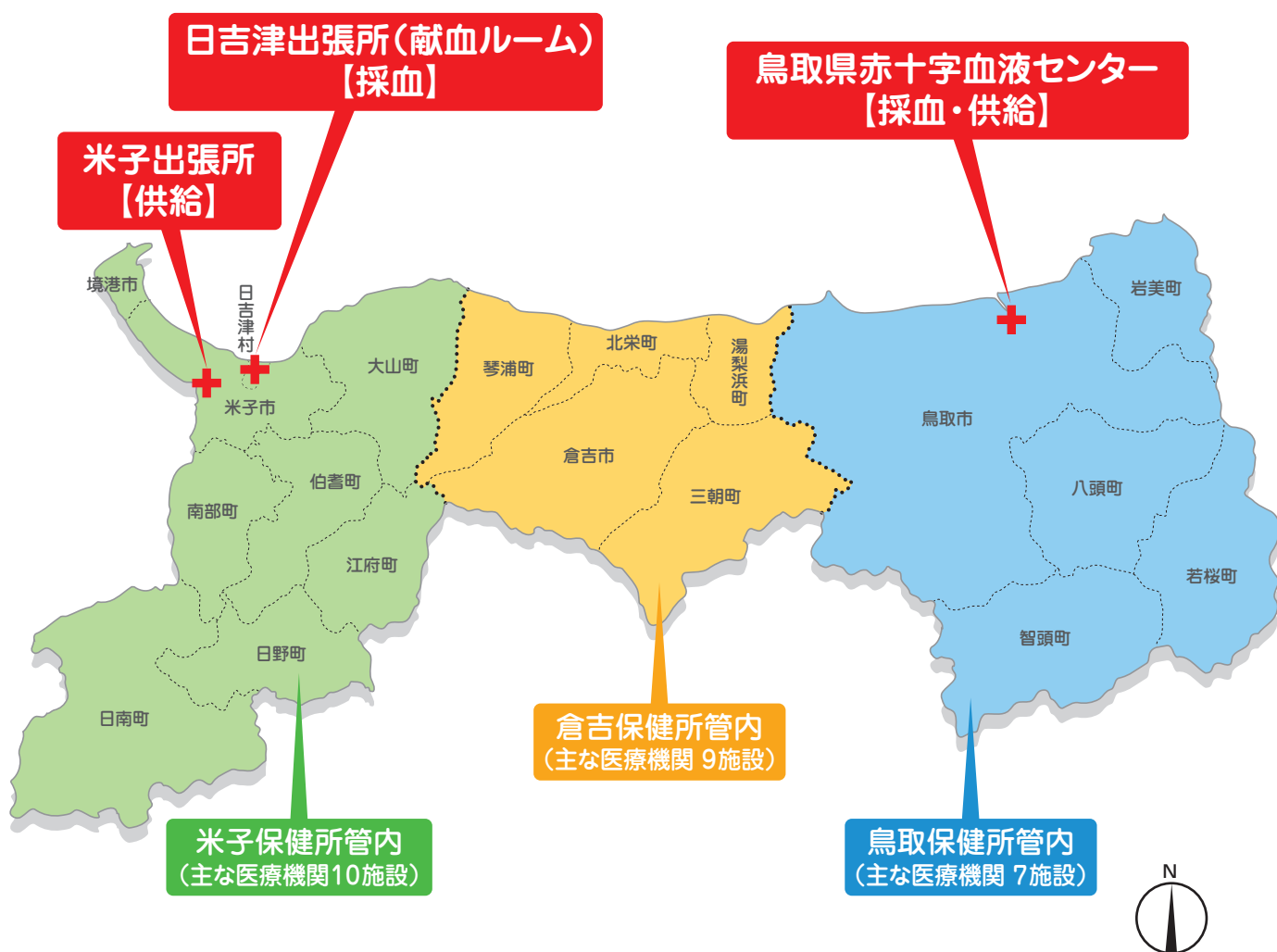
人 口：約55万人(東部・中部・西部の3地区に区分)

県庁所在地である東部(人口約22万人)

中部(人口約10万人)

西部(人口約23万人)

高齢化率：32.5%



車 両	移動採血車	2台(母体1台、日吉津出張所1台)
	送 迎 車	3台(母体2台、日吉津出張所1台)
	機材・運搬車	3台(母体1台、日吉津出張所2台)
	献血運搬車	5台(母体3台、米子出張所2台)
	乗 用 車	2台(母体)



移動採血車(全血献血のみ)

# 鳥取県赤十字血液センターの施設概要



## ■建物の概要

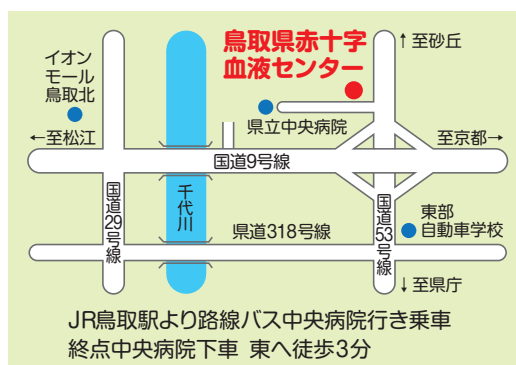
所在地 〒680-0901 鳥取県鳥取市江津370-1  
 建物 昭和55年10月17日起工  
 昭和56年 3月25日竣工

敷地面積	4,130.43㎡ 鳥取県から無償借受	
建物の構造 及び規模	本館	鉄筋コンクリート2階建
	1階	590.86㎡
	2階	551.31㎡
	塔屋	56.36㎡
	計	1,198.53㎡
	車庫	鉄骨造 平屋建
		397.50㎡
建築延面積	1,449.53㎡	

## 鳥取県赤十字血液センター

〒680-0901 鳥取市江津370-1  
 TEL (0857) 24-8101

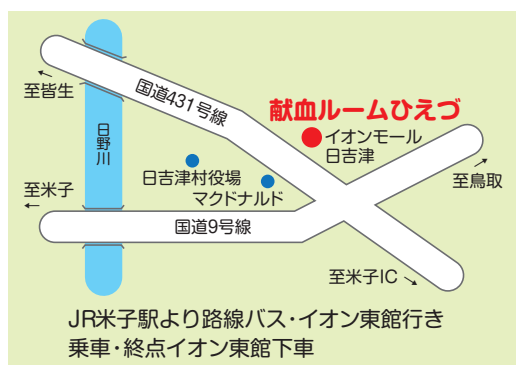
【受付】 毎週／月曜・水曜・金曜・日曜日  
 9:00～12:30、13:30～16:45  
 (成分献血は16:00まで)



## 鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所 献血ルームひえづ

〒689-3553 西伯郡日吉津村日吉津1160-1  
 イオンモール日吉津東館1F  
 TEL (0859) 27-1724

【受付】 毎週／火曜・木曜・土曜・日曜日  
 及び曜日に関係なく20日・30日  
 9:30～13:30、14:30～17:00  
 (成分献血は16:00まで)





## 事業概要

日本赤十字社の血液事業に係る基本方針に則り、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」等の関係法令を遵守し、採血事業者及び医薬品販売業者としての責務である血液製剤の安全性の確保・向上及び安定供給の確保を行い、適切な事業運営に努めました。

### 1 基本方針

鳥取県赤十字血液センターは、日本赤十字社が実施している広域的な血液事業の運営体制の中で、中四国ブロック血液センターの地域センターとして、献血推進業務、採血業務、供給業務を担っています。当センターとしては、中四国ブロック血液センターの基本方針に基づいた将来的な献血者確保対策に重点を置き、県・市町村及び献血推進団体と連携を図り、広く県民に献血への理解と協力を求めながら、血液製剤の安定的な確保に努めました。

### 2 献血推進

夏季・冬季の血液が不足する時期には、サマー、クリスマス、年末年始、バレンタインなどのキャンペーンを実施し、献血者確保の強化を図りました。また、ガイナレ鳥取とのコラボキャンペーンの一環として、ガイナレホームページやFacebookにより献血PR、広く県民への周知を図りました。

若年層献血者確保対策に重点を置き、県下全ての大学や高等学校で献血セミナーを開催する計画であったが、コロナ禍の影響により、一部の大学や高校へ献血セミナー実施にとどまった。しかし、出前講座等を年間通じて開催するなどアプローチ強化に努め、10代の献血者を615人（昨年度969人）確保することができました。

また、コロナ禍の影響を受けたことにより、三密を避ける対策の一環として、献血推進・予約システムを更に周知し会員専用Webサイトを活用した事前予約登録に努めました。さらに、血液検査結果の早期確認、ポイント制の導入等、会員へのサービスの向上を図るよう複数回献血者クラブの内容周知に努めました。結果、令和3年3月末の登録者数は、9,159人（前年度末8,351人）となっています。

### 3 献血実績

令和2年度年間献血者数は23,495人（前年度23,013人）であり、その内訳は200mL献血者数76人、400mL献血者数14,767人、成分献血者数8,652人（血小板献血者数2,340人、血漿献血者数6,312人）でした。

医療需要に合わせたブロック内の輸血用血液製剤の需給計画に基づき、需給計画委員会及び献血推進担当者会議において安定的かつ効率的な採血計画を検討し、献血者の確保に努めました。

### 4 輸血用血液製剤の供給

輸血用血液製剤の安定供給を図るため、需給計画委員会を毎月開催し、短期・中期需給予測の策定と当血液センターの在庫状況に合わせて採血計画の柔軟な調整を行いました。

また、期限切れを防止して有効利用に努めるとともに、突発的な在庫不足が生じた場合には広域的な需給調整（県外からの受入れ）により安定的な供給を図りました。

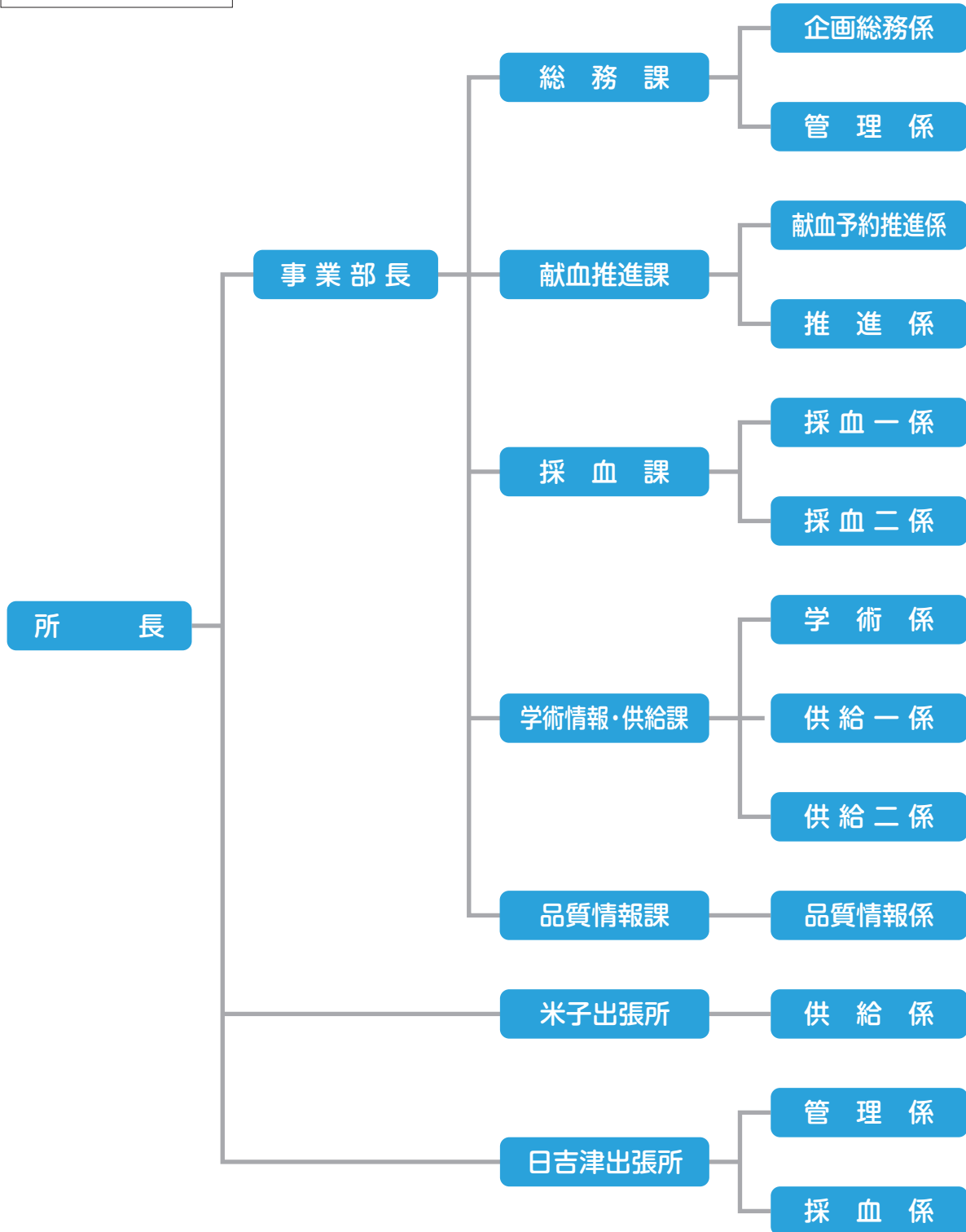
### 5 施設整備等

日吉津出張所の事務所エリアが狭小であることから、隣接テナント部分を賃貸借し、拡張しました。

血液事業本部の施設整備計画により、当センター施設の建替えが決定しています。当センターでは、建替え方針を「移転建築」と定め、本部の示す立地条件に見合う適地を探し、移転候補地の絞り込みを行いました。この建替え事業は、令和6年度中の竣工を目指すことになっております。

# 鳥取県赤十字血液センターの組織図

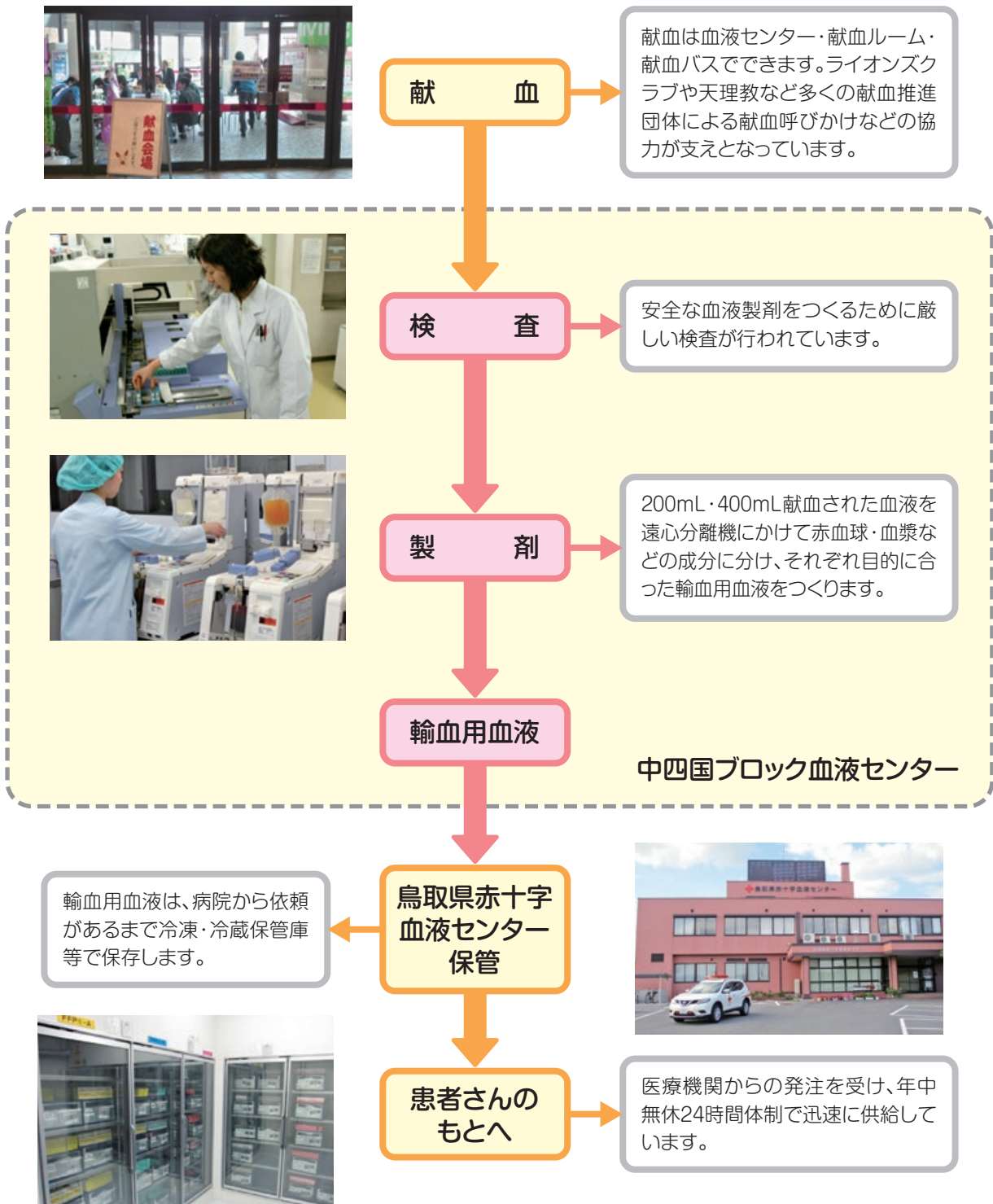
令和3年3月31日現在



# 1. 血液事業のながれ

善意の献血で得られた血液は、厳しい検査をはじめいくつもの行程を経て輸血用血液として生まれ変わります。

私たちは、人命尊重のためにこの安全性の高い輸血用血液を医療機関に安定供給することを心がけ、24時間体制で医療を支えています。



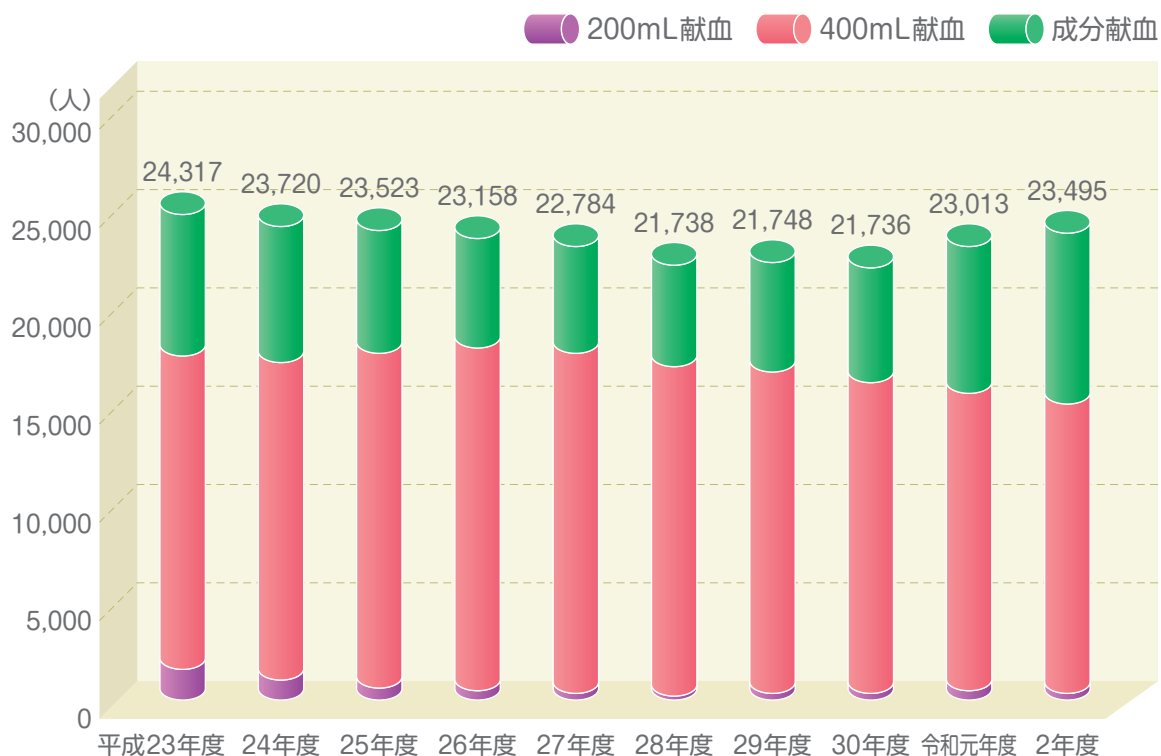


## 2. 年度別献血者数

単位：人

年 度	200mL献血	献血比率 (%)	400mL献血	献血比率 (%)	成分献血	献血比率 (%)	合 計
平成23年度	1,591	6.5	15,662	64.4	7,064	29.0	24,317
平成24年度	954	4.0	15,928	67.2	6,838	28.8	23,720
平成25年度	481	2.0	16,859	71.7	6,183	26.3	23,523
平成26年度	138	0.6	17,542	75.7	5,478	23.7	23,158
平成27年度	121	0.5	17,266	75.8	5,397	23.7	22,784
平成28年度	60	0.3	16,683	76.7	4,995	23.0	21,738
平成29年度	84	0.4	16,414	75.5	5,250	24.1	21,748
平成30年度	83	0.4	15,714	72.3	5,939	27.3	21,736
令和元年度	92	0.4	15,299	66.5	7,622	33.1	23,013
令和2年度	76	0.3	14,767	62.9	8,652	36.8	23,495

血漿分画製剤の必要量が増加したことにより、血漿成分献血の協力人数が増加しました。その結果、成分献血協力人数が上昇しました。



**PickUp** 400mL献血・成分献血を推進しています。

### 3. 献血協力者状況

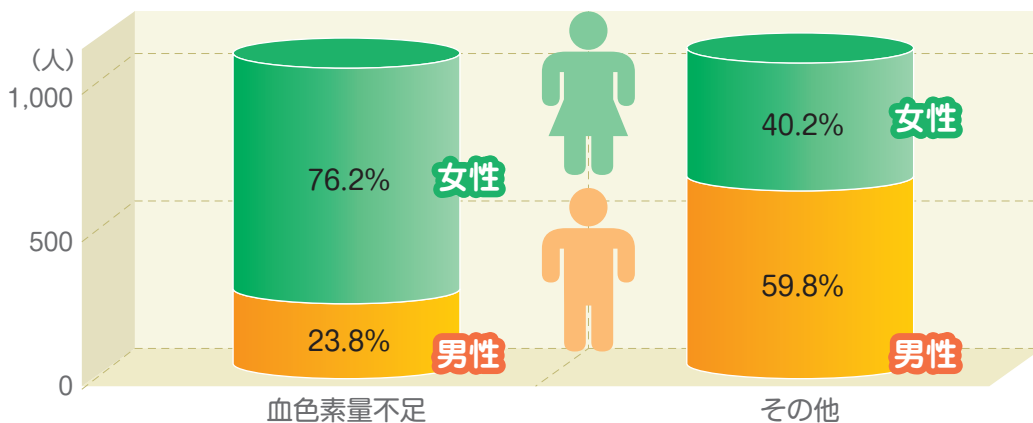
単位：人

	献血受付者数			献血できなかった方						献血者数			
	男	女	合計	血色素量不足		その他		合計	できな かった 率(%)	男	女	合計	
平成28年度	18,075	6,837	24,912	373	1,543	788	470	3,174	12.7	16,914	4,824	21,738	
平成29年度	17,848	6,992	24,840	410	1,565	638	469	3,082	12.4	16,800	4,948	21,748	
平成30年度	17,918	6,782	24,700	377	1,448	659	480	2,964	12.0	16,882	4,854	21,736	
令和元年度	18,689	6,996	25,685	316	1,191	660	505	2,680	10.4	17,713	5,300	23,013	
令和2年度	4月	1,512	548	2,060	20	58	49	34	161	7.8	1,443	456	1,899
	5月	1,643	539	2,182	17	78	50	24	169	7.7	1,576	437	2,013
	6月	1,757	559	2,316	15	74	40	25	154	6.6	1,702	460	2,162
	7月	1,532	494	2,026	16	52	32	30	130	6.4	1,484	412	1,896
	8月	1,569	547	2,116	21	73	41	35	170	8.0	1,507	439	1,946
	9月	1,600	511	2,111	33	78	60	32	203	9.6	1,507	401	1,908
	10月	1,547	628	2,175	17	76	64	58	215	9.9	1,466	494	1,960
	11月	1,594	529	2,123	23	62	62	35	182	8.6	1,509	432	1,941
	12月	1,714	590	2,304	26	66	78	45	215	9.3	1,610	479	2,089
	1月	1,621	517	2,138	22	67	61	36	186	8.7	1,538	414	1,952
	2月	1,487	522	2,009	17	67	51	33	168	8.4	1,419	422	1,841
	3月	1,512	554	2,066	24	52	56	46	178	8.6	1,432	456	1,888
計	19,088	6,538	25,626	251	803	644	433	2,131	8.3	18,193	5,302	23,495	

医療需要に見合った血液確保を行い、400mL献血と成分献血の推進強化に努めた結果、効率の良い採血となりました。

令和2年度の献血できなかった割合は前年度10.4%から8.3%に減少となりました。

#### 令和2年度 献血が出来なかった方の男女の割合



# 4. 令和2年度 施設別・月別献血状況

(注)達成率  $\frac{4月\sim3月の実績}{目標人数}$

単位：200mL・400mL(人)、稼働数(台)

採血施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	目標数	達成率(%)	前年実績	前年比(%)
鳥取バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	400mL	289	257	451	334	337	359	470	354	461	365	407	387	4,471	5,312	84.2	4,921	90.9
	計	289	257	451	334	337	359	470	354	461	365	407	387	4,471	5,312	84.2	4,921	90.9
	稼働数	7	6	9	7	8	9	10	9	11	8	9	10	103	109	94.5	110	93.6
米子バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	400mL	242	162	331	271	230	251	253	258	251	222	255	192	2,918	3,038	96.1	3,281	88.9
	計	242	162	331	271	230	251	253	258	251	222	255	192	2,918	3,038	96.1	3,281	88.9
	稼働数	4	3	5	5	4	5	5	5	5	5	5	4	55	60	91.7	59	93.2
血液センター	200mL	1	10	3	1	1	8	2	3	5	3	3	6	46	30	153.3	61	75.4
	400mL	199	265	158	131	188	160	121	196	218	222	126	180	2,164	1,776	121.8	1,848	117.1
	成分	374	396	384	370	348	332	319	314	325	340	303	338	4,143	4,013	103.2	3,539	117.1
	計	574	671	545	502	537	500	442	513	548	565	432	524	6,353	5,819	109.2	5,448	116.6
	稼働数	21	23	22	22	21	21	21	20	22	20	19	23	255	253	99.2	248	102.8
ルーム	200mL	1	0	0	0	0	6	8	2	3	3	4	3	30	30	100.0	31	96.8
	400mL	402	499	448	376	460	416	398	456	476	435	405	443	5,214	5,155	101.1	5,249	99.3
	成分	391	424	387	413	382	376	389	358	350	362	338	339	4,509	3,475	129.8	4,083	110.4
	計	794	923	835	789	842	798	795	816	829	800	747	785	9,753	8,660	112.6	9,363	104.2
	稼働数	18	20	17	18	18	18	19	19	18	19	16	17	217	216	100.5	220	98.6
合計	200mL	2	10	3	1	1	14	10	5	8	6	7	9	76	60	126.7	92	82.6
	400mL	1,132	1,183	1,388	1,112	1,215	1,186	1,242	1,264	1,406	1,244	1,193	1,202	14,767	15,281	96.6	15,299	96.5
	成分	765	820	771	783	730	708	708	672	675	702	641	677	8,652	7,488	115.5	7,622	113.5
	計	1,899	2,013	2,162	1,896	1,946	1,908	1,960	1,941	2,089	1,952	1,841	1,888	23,495	22,829	102.9	23,013	102.1
	稼働数	50	52	53	52	51	53	55	53	56	52	49	54	630	638	98.7	637	98.9

## 初回献血者

単位：人

献血種類	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年実績	前年比(%)
初回献血者		84	76	106	66	68	73	80	95	100	58	75	114	995	1,373	72.5
200mL		1	7	1	0	0	4	7	4	6	0	5	5	40	57	70.2
400mL		83	69	105	66	68	69	73	91	94	58	70	109	955	1,313	72.7
成分		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.0

冬場は献血者が減少します。  
冬場の献血の協力をお願いします。

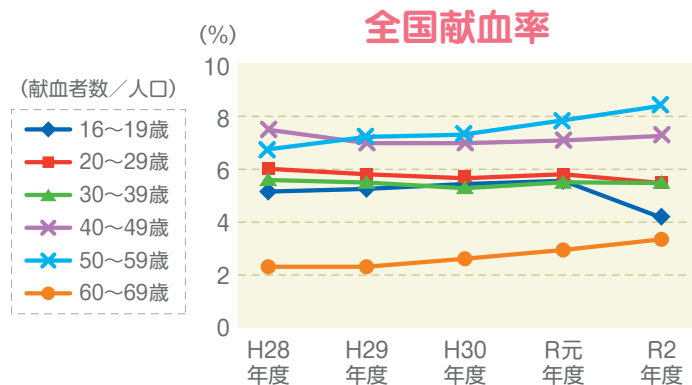
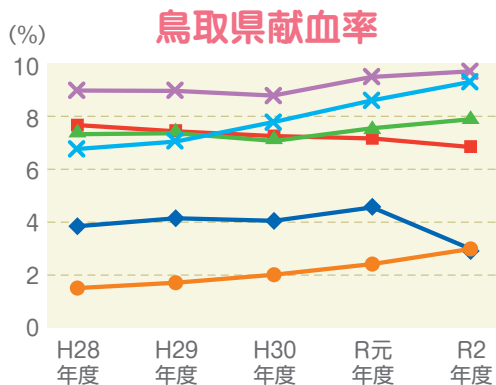


## 5. 年齢別・性別献血状況

単位:人

年齢	性別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	献血比率 (%)
16~19才	男	669	737	656	713	432	1.8
	女	174	180	227	256	183	0.8
	計	843	917	883	969	615	2.6
20~29才	男	2,594	2,412	2,272	2,227	2,034	8.7
	女	930	911	913	879	908	3.9
	計	3,524	3,323	3,185	3,106	2,942	12.5
30~39才	男	3,725	3,512	3,342	3,327	3,392	14.4
	女	982	1,012	911	1,031	1,020	4.3
	計	4,707	4,524	4,253	4,358	4,412	18.8
40~49才	男	5,073	5,059	5,058	5,339	5,572	23.7
	女	1,384	1,414	1,324	1,508	1,422	6.1
	計	6,457	6,473	6,382	6,847	6,994	29.8
50~59才	男	3,614	3,711	4,034	4,414	4,716	20.1
	女	1,056	1,150	1,160	1,272	1,368	5.8
	計	4,670	4,861	5,194	5,686	6,084	25.9
60~69才	男	1,239	1,369	1,520	1,693	2,047	8.7
	女	298	281	319	354	401	1.7
	計	1,537	1,650	1,839	2,047	2,448	10.4
合計	男	16,914	16,800	16,882	17,713	18,193	77.4
	女	4,824	4,948	4,854	5,300	5,302	22.6
	計	21,738	21,748	21,736	23,013	23,495	100.0

少子高齢化の進んでいる県であり、20代、30代の献血率は全国と同じく低下傾向にあり懸念されるところではあり、新型コロナウイルス感染症の影響により、学域献血が大幅に減少したことから、10代・20代の協力者数が減少しましたが、30代の協力者数は増加しました。また都会に比べ献血バスの配車割合が高いことにより、40代の献血率が全国平均より高いと考慮されます。



## 6. 職業別・性別献血状況

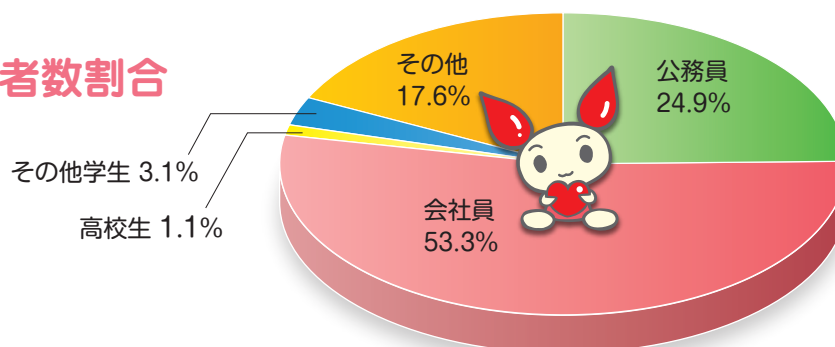
単位：人

職業別	性別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
公務員	男	4,148	4,157	4,117	4,212	5,070
	女	653	684	651	708	793
	計	4,801	4,841	4,768	4,920	5,863
会社員	男	9,781	9,562	9,678	10,178	10,068
	女	2,268	2,387	2,223	2,434	2,449
	計	12,049	11,949	11,901	12,612	12,517
高校生	男	183	250	226	310	185
	女	31	68	90	107	72
	計	214	318	316	417	257
その他学生	男	613	645	685	672	438
	女	297	256	319	315	285
	計	910	901	1,004	987	723
その他	男	2,189	2,186	2,176	2,341	2,432
	女	1,575	1,553	1,571	1,736	1,703
	計	3,764	3,739	3,747	4,077	4,135
合計	男	16,914	16,800	16,882	17,713	18,193
	女	4,824	4,948	4,854	5,300	5,302
	計	21,738	21,748	21,736	23,013	23,495

新型コロナウイルス感染症の影響により、学域献血が減少したことから、高校生とその他学生の協力人数が減少しました。

一方、公的機関における献血バス配車が増加したことから、公務員の協力人数が増加しました。

### 令和2年度 職業別献血者数割合

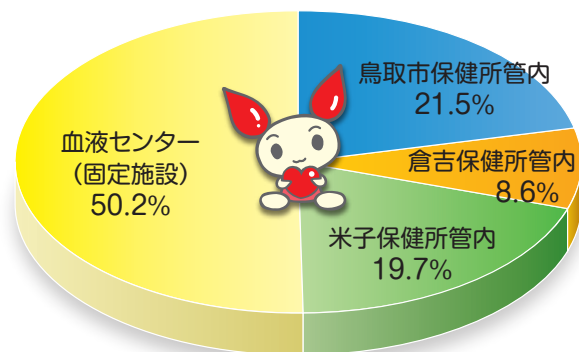


## 7. 令和2年度 市町村別(200mL・400mL)献血者数

単位：人

市町村別	受付数	200mL献血		400mL献血		採血計	
		目標数	採血数	目標数	採血数		
鳥 取	鳥取市	3,229	0	0	3,426	2,806	2,806
	岩美町	146	0	0	106	128	128
	八頭町	132	0	0	136	123	123
	若桜町	65	0	0	27	55	55
	智頭町	89	0	0	72	78	78
	計	3,661	0	0	3,767	3,190	3,190
倉 吉	倉吉市	958	0	0	1,050	824	824
	湯梨浜町	121	0	0	133	106	106
	三朝町	69	0	0	48	59	59
	琴浦町	188	0	0	181	166	166
	北栄町	146	0	0	133	126	126
	計	1,482	0	0	1,545	1,281	1,281
米 子	米子市	1,990	0	0	2,110	1,838	1,838
	境港市	629	0	0	423	591	591
	南部町	106	0	0	100	94	94
	伯耆町	115	0	0	94	110	110
	日吉津村	33	0	0	53	29	29
	大山町	157	0	0	147	135	135
	日南町	50	0	0	47	40	40
	日野町	40	0	0	35	37	37
	江府町	44	0	0	29	44	44
計	3,164	0	0	3,038	2,918	2,918	
小 計	8,307	0	0	8,350	7,389	7,389	
血液センター	8,287	60	76	6,931	7,378	7,454	
合 計	16,594	60	76	15,281	14,767	14,843	

### 各保健所・血液センター別 全血献血者数割合



## 8. 大学・高等学校等別献血状況

単位：人

学校名		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
大 短 期 大 学	鳥取大学	362	334	391	323	124
	公立鳥取環境大学	160	174	152	159	62
	鳥取短期大学	12	10	19	10	5
	鳥取看護大学	6	11	9	17	9
高専	米子工業高等専門学校	81	119	127	125	-
各 種 学 校	鳥取看護高等専修学校	7	10	-	-	-
	鳥取看護専門学校	9	-	-	-	-
	鳥取県立歯科衛生専門学校	18	16	22	18	12
	鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	36	26	25	20	12
	鳥取県立農業大学校	23	9	18	20	10
	鳥取県立産業人材育成センター米子校	63	44	23	76	64
高 校	鳥取県立智頭農林高等学校	12	7	12	-	-
	鳥取県立境港総合技術高等学校	30	-	-	-	-
	鳥取県立倉吉農業高等学校	-	15	28	-	-
	鳥取県立米子高等学校	-	-	16	15	-
	米子北高等学校	39	42	44	39	-
	米子北斗高等学校	13	16	-	17	-
	米子松陰高等学校	16	25	16	22	-
	青翔開智高等学校	-	11	24	8	-
	鳥取城北高等学校	-	31	-	79	59
	鳥取敬愛高等学校	-	-	-	13	8



1. 鳥取城北高等学校野球部 12/4



2. 鳥取大学献血推進サークル白うさぎ  
ハロウィン献血 10/19

## 9. 献血キャンペーン実施状況

さまざまなキャンペーンを展開し、複数回にわたりご協力いただける献血者の確保に努めました。

### ◆みんなの献血キャンペーン（第1弾）（4/3～5/31）

期間中献血していただいた10代～30代の希望者の方、期間中献血していただいた40代以上の方で30代以下の家族・知人分をご希望された方に「乃木坂46×みんなの献血 オリジナルクリアファイル」を進呈

### ◆コミックマーケット98献血応援イベント（5/21～6/30）

400mL献血にご協力いただき、記念品をご希望された方に「ポスター」を進呈

### ◆「世界献血者デー」キャンペーン（6/14）

献血にご協力いただいた方に「十徳キッチンバサミ」を進呈

### ◆みんなの献血キャンペーン（第2弾）（7/1～8/31）

期間中献血していただいた10代～30代の希望者の方、期間中献血していただいた40代以上の方で30代以下の家族・知人分をご希望された方に「乃木坂46×みんなの献血 オリジナルふせん」を進呈

### ◆「愛の血液助け合い運動月間」PRキャンペーン（7/17～7/31）

期間中献血していただいた方に「ラベル入り個包装マスク」を進呈



ラベル入り個包装マスク

### ◆みんなの献血キャンペーン（第3弾）（9/1～10/31）

期間中献血していただいた10代～30代の希望者の方、期間中献血していただいた40代以上の方で30代以下の家族・知人分をご希望された方に「乃木坂46×みんなの献血 オリジナルステッカー」を進呈

### ◆献血バス予約キャンペーン（9/4～10/31）

期間中、献血バスでの献血をご予約いただき、献血していただいた方に「チオビタドリンク2本パック」を進呈

### ◆ハロウィン献血キャンペーン（10/25～10/31）

期間中献血していただいた方に「お菓子セット」を進呈

### ◆『献血で新型コロナウイルス感染症対応応援を!』（第1弾）キャンペーン（11/1～12/31）

期間中献血していただいた方に「木でできた折り紙：折り樹」を進呈

### ◆みんなの献血キャンペーン（第4弾）（11/1～12/31）

期間中献血していただいた10代～30代の希望者の方、期間中献血していただいた40代以上の方で30代以下の家族・知人分をご希望された方に「乃木坂46×みんなの献血 オリジナルバスソルト」を進呈

### ◆全国学生クリスマス献血キャンペーン（12/1～12/31）

献血にご協力いただいた方に「ハンディアルコール除菌スプレー・除菌ウェットティッシュセット」を進呈

### ◆クリスマスキャンペーン（12/19～12/25）

期間中献血にご協力いただいた方に「シャンメリー」を進呈



シャンメリー



◆**年末年始キャンペーン** (12/26 ~ 1/8)  
期間中献血にご協力いただいた方に「干支の置物」を進呈

◆**年始開所キャンペーン** (1/2 ~ 1/3)  
期間中献血にご協力いただいた方に「福袋」を進呈



干支の置物

◆**みんなの献血キャンペーン (第5弾)** (1/1 ~ 3/31)  
期間中献血していただいた10代~30代の希望者の方、期間中献血していただいた40代以上の方で30代以下の家族・知人分をご希望された方に「乃木坂46×みんなの献血 オリジナルマスクケース」を進呈

◆**みんなの献血キャンペーン ソードアート・オンラインコラボ (第1弾)** (1/1 ~ 2/28)  
期間中献血にご協力いただき、記念品をご希望された方に「みんなの献血×ソードアート・オンライン オリジナルクリアファイル (第1弾)」を進呈

◆**はたちの献血キャンペーン** (1/1 ~ 2/28)  
期間中献血にご協力いただいたラブラッド会員で記念品をご希望された方に「はたちの献血オリジナルミニタオル」を進呈

◆**『献血で新型コロナウイルス感染症対応応援を!』 (第2弾) キャンペーン** (2/10 ~ 2/12)  
期間中献血していただいた方に「木でできた折り紙: 折り樹」を進呈

◆**YouTuberコラボ「友情団血キャンペーン」** (2/11 ~ 3/31)  
期間中献血の受付で「はなおでんがんを見た」とお伝えいただいた方に先着で「友情団血キャンペーン オリジナルクリアファイル」を進呈

◆**バレンタインキャンペーン** (2/13 ~ 2/19)  
献血にご協力いただいた方に「チョコレート」を進呈

◆**平日献血予約キャンペーン** (2/22 ~ 記念品がなくなるまで)  
期間中の平日に献血をご予約いただき、献血していただいた方に「鍋スープ (よせ鍋)」、「グリコカレー職人」を進呈

◆**成分献血予約キャンペーン** (3/1 ~ 4/30)  
期間中に次回の成分献血をご予約していただいた方に記念品4種の中から1種類を進呈

◆**みんなの献血キャンペーン ソードアート・オンラインコラボ (第2弾)** (3/1 ~ 5/7)  
期間中献血にご協力いただき、記念品をご希望された方に「みんなの献血×ソードアート・オンライン オリジナルクリアファイル (第2弾)」を進呈

◆**ホワイトデーキャンペーン** (3/10 ~ 3/14)  
献血にご協力いただいた方に「クッキー」を進呈

◆**成分献血スタンプキャンペーン (第1弾)** (3/15 ~ 4/30)  
成分献血にご協力いただき、スタンプ6個で「防災グッズ」を進呈  
※1回のご協力につき1ポイント、平日のご協力で+1ポイント、ご予約の方はさらに+1ポイント



# 10. セミナー実施状況

若年層を中心とした県民各層への献血の普及啓発として、施設見学を含めた献血セミナーを実施しました。

## 1) 小学生を対象としたセミナー



### 第17回けんけつおもしろセミナー

内容：血液と献血に関する動画制作及び配信  
(10分程度)

※例年、施設でのセミナーを実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、施設での実施を中止いたしました。



## 2) 中学生を対象としたセミナー

10月	私立青翔開智中学校	5名	内容：学習(血液事業)※1
-----	-----------	----	---------------

## 3) 高校生を対象としたセミナー

9月	県立境港総合技術高等学校	15名	内容：学習(血液事業)
10月	私立青翔開智高等学校	5名	内容：学習(血液事業)※1と同時開催
11月	私立米子北斗高等学校	40名	内容：学習(血液事業)
	私立鳥取敬愛高等学校	110名	内容：学習(血液事業)
12月	県立鳥取中央育英高等学校	5名	内容：学習(血液事業)
	県立青谷高等学校	60名	内容：学習(血液事業)
	県立岩美高等学校	85名	内容：学習(血液事業)
	県立倉吉農業高等学校	85名	内容：学習(血液事業)
2月	県立倉吉東高等学校	180名	内容：学習(血液事業)

## 4) 大学生、専門学生を対象としたセミナー

6月	県立農業大学校	25名	内容：血液の現状と必要性について(講義)
----	---------	-----	----------------------

## 5) 献血推進団体等を対象としたセミナー

4月	産業人材育成センター倉吉校	35名	内容：血液の現状と必要性について(講義)
1月	鳥取大学新入サークル部員研修	15名	内容：学生ボランティア活動と血液事業 ※オンラインにて実施



県立倉吉東高等学校



県立農業大学校

# 11. 献血推進団体協力状況

各種献血推進団体のご支援を得て、多くの方々にご協力いただくことができました。

		単位：人	
団体名	献血者数	団体名	献血者数
鳥取ライオンズクラブ	26	曹洞宗鳥取県青年会	30
鳥取中央ライオンズクラブ	1	天理教鳥取教区	84
鳥取いなばライオンズクラブ	42	連合鳥取東部地域協議会	71
鳥取久松ライオンズクラブ	1	連合鳥取中部地域協議会	56
鳥取砂丘ライオンズクラブ	80	連合鳥取西部地域協議会	100
倉吉ライオンズクラブ	13	特推連因幡連絡会	103
倉吉打吹ライオンズクラブ	13	生命保険協会鳥取県協会	121
倉吉北ライオンズクラブ	15	米子商工会議所青年部	50
倉吉グレートライオンズクラブ	13	鳥取大学献血推進サークル「白うさぎ」	124
米子ライオンズクラブ	14	公立鳥取環境大学 献血サークル「鴛鴦」	62
西伯南ライオンズクラブ	66		
境港ライオンズクラブ	24		
境港美保ライオンズクラブ	24		
		合計	1,133



生命保険協会 鳥取県協会



# 12. 骨髄ドナー登録業務

## 骨髄バンクについて

平成3年12月、日本骨髄バンクが設立されました。骨髄バンク事業とは、骨髄移植推進財団、都道府県、日本赤十字社がそれぞれの役割分担に基づき実施される事業の総称です。骨髄移植推進財団では、普及啓発・提供者の募集、患者登録の受付、患者・提供者・医療機関のコーディネーション及び提供者の健康被害の補償を行います。各都道府県では、普及啓発・提供者の募集と保健所での提供者の募集を行っています。日本赤十字社では、厚生労働省の依頼を受け全国の血液センターで骨髄データセンター業務を行っています。平成14年度から地方行政主導による移動採血車での献血併行型登録を始めました。また、平成17年には、登録可能年齢や提供可能年齢が大幅に変更され、登録手続きも簡素化されパンフレットの内容をよく理解された方は、申込書を持参すれば登録が可能となりました。

骨髄移植を必要とする患者さんは、毎年2,000人と予測されています。少子化が進んでいる日本では、家族内で適合する提供が得られる患者さんは約4分の1程度であり、骨髄移植を受けられない方が多いのが現状です。

骨髄バンクは、広く一般の方々から提供者の登録を募り、移植までを結び付け患者さんを公平に救うことを目的としています。

提供登録者及び移植希望者登録者数並びに骨髄移植実施の状況は以下のとおりです。

集 計 内 容	人 数	
	全 国	鳥 取 県
1. 提供希望者登録現在数	530,953人	2,591人
2. 移植希望登録者数	1,776人	7人
3. 骨髄移植実施件数(累計)	25,330件	135件

※移植数には、海外提供者からの移植数が含まれています。

## 令和2年度 献血併行型登録会の実施状況

7月12日	イオンモール鳥取北
9月27日	鳥取県立倉吉未来中心
11月11日	鳥取短期大学・鳥取看護大学

※鳥取県赤十字血液センター、献血ルームひえづにおいても開所日は随時登録受付を行っています。

また、下記の施設でも登録受付を行っています。

鳥取市保健所：毎週月曜日（祝日の場合は火曜日、電話で要予約）	15時40分～17時
倉吉保健所：毎週水曜日（祝日は除く、電話で要予約）	13時～13時30分
米子保健所：第2、4、5火曜日（祝日は除く、電話で要予約）	14時

# 13. 輸血用血液供給状況(県内供給)

単位:本

製 剤 別			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
全血献血	全血製剤	1単位	0	0	0	0	0
		2単位	0	0	0	0	0
		合 計	0	0	0	0	0
	赤血球製剤	1単位	73	61	86	37	33
		2単位	15,906	14,802	14,235	13,463	14,356
		合 計	15,979	14,863	14,321	13,500	14,389
血漿製剤	120mL	30	5	1	0	12	
	240mL	3,466	3,632	2,857	2,595	3,317	
	480mL	546	374	169	537	586	
	合 計	4,042	4,011	3,027	3,132	3,915	
成分献血	血小板製剤	5単位	3	0	0	0	0
		10単位	4,746	4,832	4,582	3,954	3,823
		15単位	0	0	0	0	0
		20単位	0	2	0	0	0
		合 計	4,749	4,834	4,582	3,954	3,823
総合計(単位換算)			92,533.0	86,790.0	80,767.0	73,841.0	75,965.0

※ 血漿製剤は、平成29年度以降については、120mLを1単位、240mLを2単位、480mLを4単位で換算

**全血製剤**: 供給実績なし

**赤血球製剤**: 1単位は平成28年度に比べて約1/3に、2単位は平成28年度をピークに減少し続けたが令和2年度は、総供給量(単位換算)が平成30年度の99.2%となった。

**血漿製剤**: 総供給量(単位換算)は減少したが、令和2年度は平成28年度の95.7%であった。

**血小板製剤**: 平成29年度をピークに減少し続けており、令和2年度は、総供給量(単位換算)が過去5年間で最も少なかった。



照射赤血球液-LR-2



新鮮凍結血漿-LR-240



照射濃厚血小板-LR-10

# 14. 年度別血液製剤供給状況

単位換算

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
赤血球製剤	31,885	29,665	28,556	26,963	28,745
※ 血漿製剤	13,173	8,765	6,391	7,338	8,990
血小板製剤	47,475	48,360	45,820	39,540	38,230
合計	92,533	86,790	80,767	73,841	75,965

※血漿製剤は、施設基準変更により、平成29年度から1.5単位→1単位、3単位→2単位、5単位→4単位の単位換算で算出

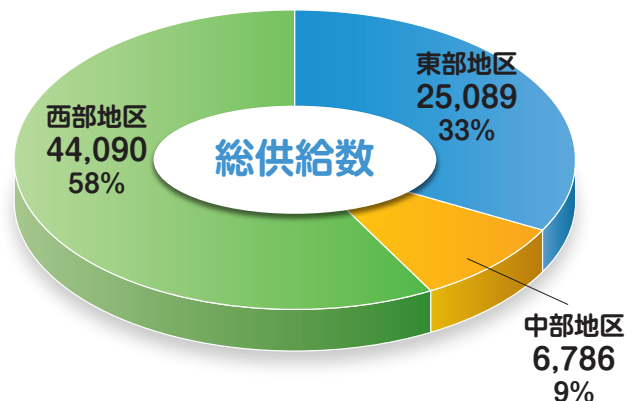
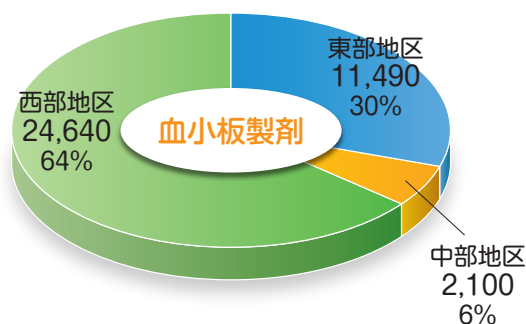
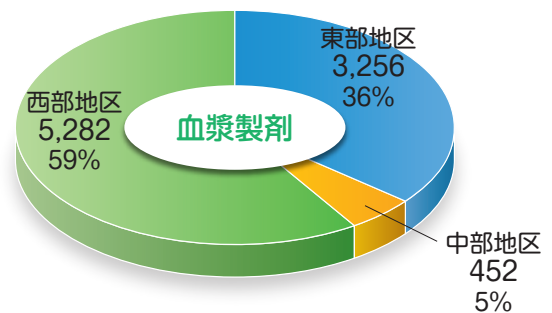
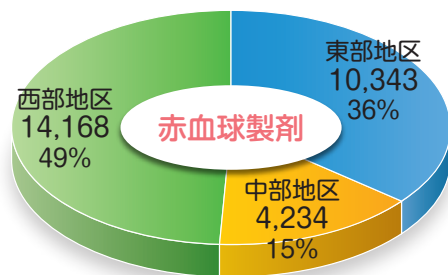
# 15. 令和2年度 輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関)

単位換算

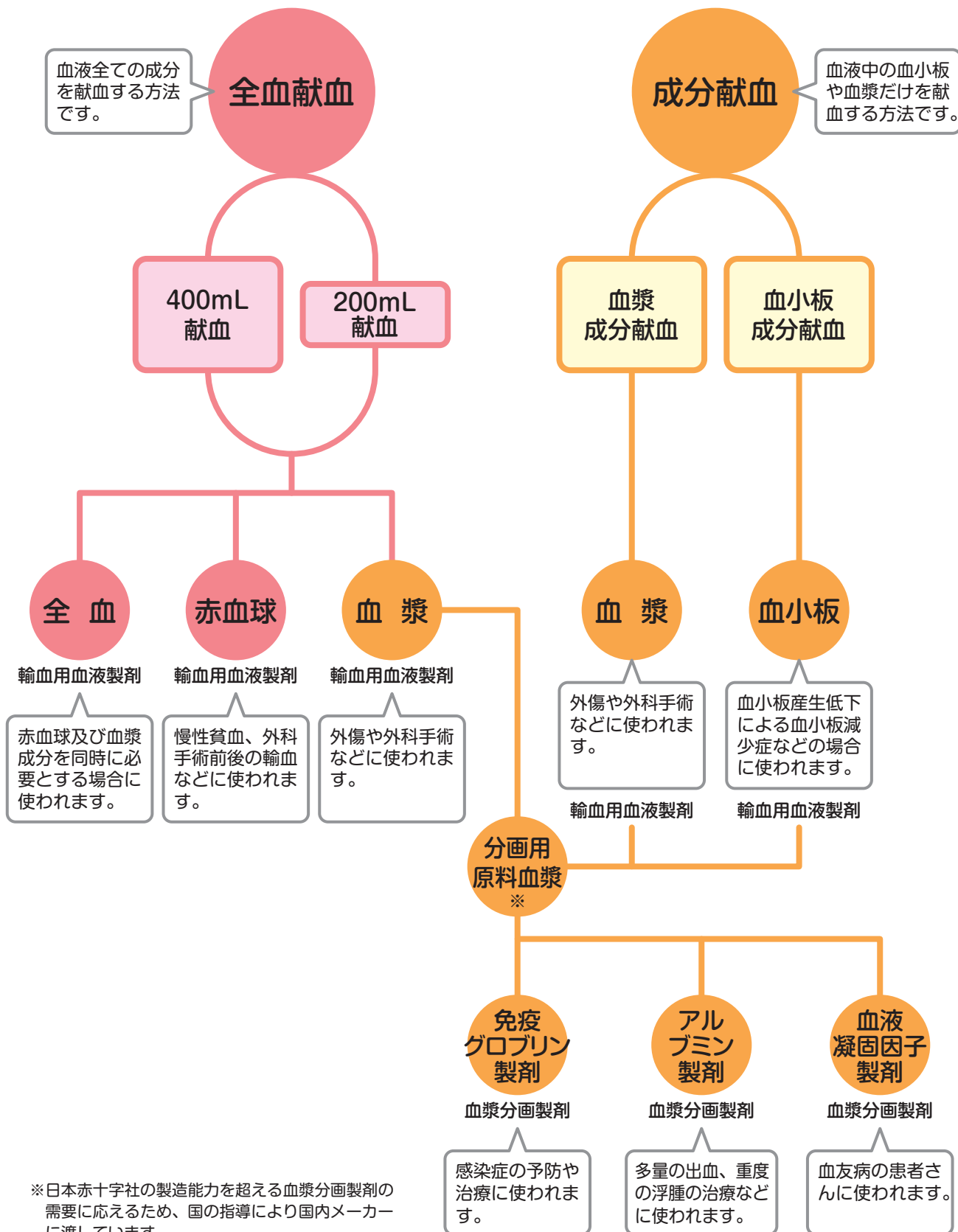
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
赤血球製剤	2,139	2,239	2,274	2,188	2,496	2,400	2,639	2,487	2,630	2,340	2,268	2,645	28,745	2,395
血漿製剤	368.0	616.0	584.0	732.0	1,250.0	862.0	988.0	618.0	854.0	752.0	582.0	784.0	8,990.0	749.2
血小板製剤	2,480	2,780	3,310	3,390	3,070	3,270	3,340	3,310	3,760	3,370	3,180	2,970	38,230	3,186
合計	4,987.0	5,635.0	6,168.0	6,310.0	6,816.0	6,532.0	6,967.0	6,415.0	7,244.0	6,462.0	6,030.0	6,399.0	75,965.0	6,330.4

# 16. 令和2年度 地域別血液製剤供給状況(県内供給)

供給量(単位換算)、供給比率(%)



# 17. 血液のゆくえ



# 18. 輸血用血液製剤一覧表

## 血液製剤の種類

### ●輸血用血液製剤の種類

輸血用血液には、「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」、「全血製剤」があります。

以前は採血されたままの血液、すなわち全ての成分を含んだ「全血製剤」の輸血が主流でしたが、現在は、血液を遠心分離し、血液を赤血球、血漿、血小板の3種類の成分に分け、患者さんが必要とする成分だけを輸血する「成分輸血」が主流となっています。

「成分輸血」は、患者さんにとって不必要な成分が輸血されないですむため、心臓や腎臓などへの負担が少なくて済みます。医療機関への供給は「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」でほぼ100%占めています。現在では「全血製剤」はほとんど使用されていません。

### ●初流血除去概要

採血時に皮膚常在菌が混入する可能性が高い穿刺直後の血液を別のバッグに採血し、その後の血液を本バッグに採血します。除去した初流血（約25mL）は検査用血液として使用します。初流血除去により、皮膚常在菌の混入が全く無くなるわけではありません。しかし皮膚常在菌の混入数を少なくする事で、有効期間内に皮膚常在菌が増殖し、臨床症状を引き起こす菌量にまで達する可能性を減らして安全性を高めることができます。

### ●輸血用血液製剤一覧表

<b>赤血球製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 2~6℃</li> <li>●有効期間 採血後21日間</li> </ul>	出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による酸素欠乏のある場合に使用されます。
<b>血漿製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 -20℃以下</li> <li>●有効期間 採血後1年間</li> </ul>	複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
<b>血小板製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 20~24℃</li> <li>●有効期間 採血後4日間</li> <li>●要振とう</li> </ul>	血小板数の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
<b>全血製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 2~6℃</li> <li>●有効期間 採血後21日間</li> </ul>	大量出血などすべての成分が不足する状態で、赤血球と血漿の同時補給を要する場合に使用されます。

※新鮮凍結血漿製剤は、2018年9月26日以降に「用法及び用量」の「融解後3時間以内に」の記載を削除し、「使用上の注意」に、「融解後は直ちに使用すること。直ちに使用できない場合は、2~6℃で保存し、融解後24時間以内に使用すること。」と変更されました。



# 19. 血液型について

ヒトの赤血球膜にはABO、Rh等400種余りの赤血球抗原が存在します。それぞれの抗原は、反応する特異的な抗体によって、凝集したり、溶血を起こすことがあります。また、白血球にも血液型が存在することが知られています。

## ABO血液型

最もよく知られた赤血球の血液型で、A型の人はA型物質を持ち、B型の人はB型物質を持っています。AB型の人は両方の型物質を持ち、どちらも持っていないとO型になります。ABO血液型は赤血球以外にも多くの組織、細胞に存在します。

## Rh血液型

ヒトの赤血球にアカゲザル(Rhesus Monkey)と共通の血液型抗原があることが発見され、最も強い抗原性である「D抗原」の有無によって区別する血液型をRh血液型としました。

Rh血液型は赤血球だけに存在し、D、C、c、E、eの5種類の抗原があります。このうち、D抗原を持たない人をRh(-)型といいます。

## まれな血液型

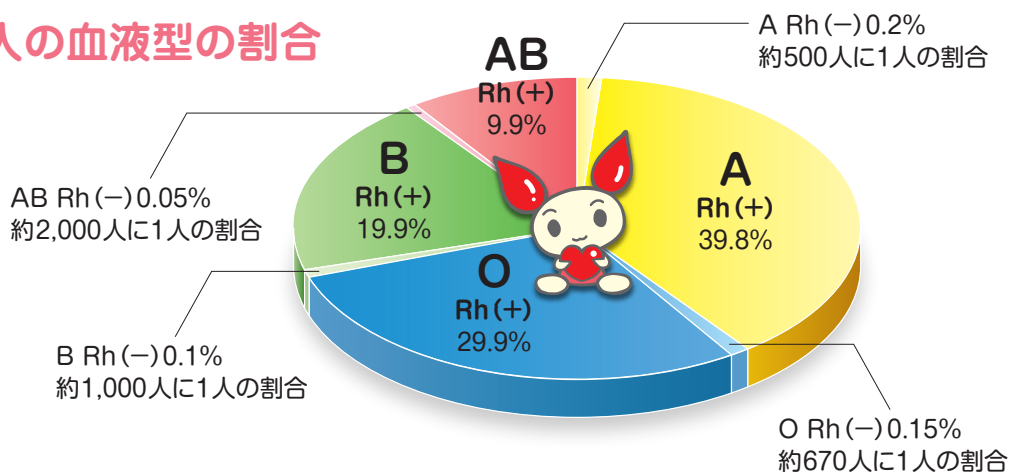
まれな血液型とは、100人に1人以下でしか見つからない血液型のことをいい、千人に1人、あるいは何万人に1人という血液型もあります。



## HLA型

赤血球にABO血液型があるように、白血球にもHLA型という血液型があります。HLA型は、ヒト白血球抗原(Human Leukocyte Antigen)の略で、その重要性から主要組織適合性抗原とも言われており、大きく分けてHLA-A、B、C、DR、DQ、DPがあります。

## 日本人の血液型の割合



## 20. 学術活動

今年度の学術活動としては、引き続き「安全な輸血療法」を実施していただくために、輸血に関する情報提供、副作用の収集、説明会の実施を行いました。また、各医療機関で開催されている院内輸血療法委員会へもオブザーバーとして参加し、「適正な輸血」を実施していただくための活動を行いました。

### 1) 副作用の収集 ..... 4件

副作用の種類	原因製剤	自発報告・その他
非溶血性副作用	新鮮凍結血漿	自発報告
非溶血性副作用※	赤血球製剤	自発報告
非溶血性副作用	血小板	自発報告
細菌感染疑い	赤血球製剤	自発報告

非溶血性副作用は、※印を除き原因を特定する事はできませんでした。

※TACO（輸血関連循環過負荷）と判断されました。

細菌感染の疑いにおける当該製剤は「陰性」でした。

### 2) オンライン説明会 ..... 3件

第1回：輸血過誤防止、コロナ患者の輸血検査について

第2回：輸血感染症～輸血用血液製剤の安全対策～、輸血感染症～医療機関に求められる安全対策～

第3回：ABO血液型トラブルシューティング、自己抗体陽性患者に対する適合血の選択について

### 3) 院内の輸血療法委員会への参加

院内輸血療法委員会赤十字のMRの参加が認められた施設は下記のとおりです。

ただし、施設によっては、条件付き参加となります。

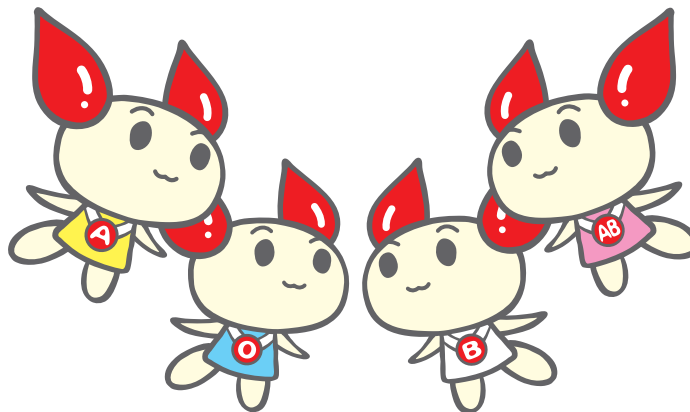
また、コロナ禍のため参加規制がかかっている施設もあります。

	病床数	開催頻度	出席回数
A病院	300床以上	1回／月	4回
B病院	300床以上	1回／月	0回
C病院	300床以上	1回／2ヶ月	2回
D病院	300床以上	1回／2ヶ月	1回
E病院	300床未満	1回／2ヶ月	3回

## 21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革

- 昭和40年 1月 鳥取市尚徳町117(鳥取赤十字病院内)に鳥取県赤十字血液センター開設  
(昭和29年から鳥取赤十字病院に院内血液銀行が設置されていたもの)
- 昭和40年 1月 日本赤十字社鳥取県支部に中型移動採血車導入  
愛称「いずみ号」と決定(全額国庫補助)
- 昭和41年 9月 米子市西町36-1(鳥取大学医学部附属病院内)に鳥取県赤十字血液センター西部出張所開設  
(県費補助)
- 昭和41年12月 倉吉市下田中343(鳥取県立厚生病院内)に鳥取県赤十字血液センター中部出張所開設  
(県費補助)
- 昭和42年 3月 鳥取市尚徳町117(鳥取赤十字病院敷地内)に鳥取県赤十字血液センター新築整備
- 昭和42年11月 日本青年会議所から日本赤十字社鳥取県支部に血液輸送車寄贈
- 昭和43年11月 中型移動採血車「いずみ号」購入(国庫及び県費補助)
- 昭和47年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 昭和47年12月 鳥取県赤十字血液センター増築、検査設備(無菌室等)を充実
- 昭和49年 3月 移動採血車「第二いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和50年10月 鳥取県赤十字血液センター血液検査設備(自動分析機-6項目)の整備(県費補助)
- 昭和53年 6月 中型移動採血車「第一いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和53年 7月 鳥取中央ライオンズクラブから献血者送迎兼広報車寄贈  
鳥取ヤクルト販売から血液輸送車寄贈
- 昭和53年 9月 鳥取県赤十字血液センター中部出張所廃止(移動採血車に代替)
- 昭和55年12月 中型移動採血車「いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和56年 5月 鳥取県江津370番地に鳥取県赤十字血液センター新築移転(敷地面積2,428㎡ 延べ建物  
面積約1,200㎡) (日赤本社、県費及び市町村補助)
- 昭和56年12月 日本石油から献血輸送車「セフティー号」寄贈
- 昭和57年11月 日本石油から献血輸送車「セフティー号」寄贈
- 昭和58年 4月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所採血室の改造
- 昭和58年12月 日産自動車から血液輸送車「日産号」寄贈
- 昭和59年 1月 日本石油から中型採血車寄贈
- 昭和60年 7月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 昭和63年 3月 鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」開設
- 平成 元年10月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 3年 7月 鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」閉鎖
- 平成 3年 8月 成分採血車「いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 平成 4年 4月 血液製剤の医療機関への供給を血液センター直配方式に変更し供給開始
- 平成 4年10月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 7年12月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 8年 2月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転(鳥取大学医学部診療棟内)
- 平成 8年12月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成11年 2月 オープン型成分採血車新設
- 平成13年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成15年 7月 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行
- 平成17年 4月 倉吉市駄経寺町212-5「倉吉未来中心」で毎月最終日曜日定期的に献血を開始

- 平成 17年 5月 検査業務を岡山県赤十字血液センターに委託
- 平成 17年 11月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転(鳥取大学医学部保健学科棟内)
- 平成 18年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 18年 10月 献血カード導入
- 平成 20年 5月 製剤業務を岡山県赤十字血液センターに委託
- 平成 21年 3月 血液センター内を27年振りに大改造し、特に献血部門と外壁をリニューアル
- 平成 21年 10月 鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所「献血ルームひえづ」開設  
鳥取県赤十字血液センター西部出張所を、同血液センター米子出張所に改称
- 平成 21年 12月 鳥取県赤十字血液センター米子出張所移転(鳥取大学医学部附属病院第二診療棟内)
- 平成 22年 1月 中型移動採血車(新デザイン)購入
- 平成 23年 12月 車庫の大改修及び書庫の整備
- 平成 24年 4月 広域事業運営体制に移行
- 平成 26年 6月 血液事業情報システム導入
- 平成 29年 2月 非常用発電機の更新整備
- 平成 30年 12月 輸血用血液製剤の鳥取県立厚生病院における備蓄の廃止
- 令和 2年 3月 中型移動採血車購入
- 令和 2年 10月 日吉津出張所事務所エリアの拡張



## 22. 令和2年度 献血協力団体・献血協力者数一覧

### 鳥取市保健所管内

#### 鳥取市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
NTT西日本鳥取事業部(寺町)	1	0	12
NTT西日本鳥取支店(湯所)	2	0	29
イオン鳥取店	1	0	41
イオンモール鳥取北	11	0	418
イナバゴム株式会社鳥取工場	2	0	55
上田コールド株式会社鳥取物流センター	1	0	11
エプソンリペア株式会社鳥取修理センター	3	0	36
オリイ精機株式会社	2	0	18
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校	1	0	26
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校 硬式野球部専用グラウンド	1	0	33
学校法人鳥取家政学園鳥取敬愛高等学校	1	0	8
株式会社ぎしき	2	0	26
株式会社サンキ鳥取支店	1	0	12
株式会社清水	3	0	40
株式会社ジャパンディスプレイ鳥取工場	2	0	68
株式会社新日本海新聞社本社	3	0	29
株式会社ソルコム鳥取支店	1	0	2
株式会社徳田商店	1	0	19
株式会社鳥取銀行業務サポート部	1	0	9
株式会社鳥取銀行本店	1	0	27
株式会社鳥取県情報センター	1	0	10
株式会社鳥取メカシステム	2	0	40
株式会社日興商会鳥取営業所	1	0	7
株式会社正光	1	0	8
株式会社マルカン鳥取工場	1	0	8
株式会社メモワールイナバ	2	0	20

事業所名	配車回数	200mL	400mL
協同組合鳥取卸センター	1	0	15
公立大学法人公立鳥取環境大学	3	0	62
コカ・コーラボトラーズジャパン セールスサポート株式会社	1	0	6
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所	1	0	4
国立大学法人鳥取大学鳥取キャンパス	3	0	124
湖山消防署	2	0	25
鳥取市総合福祉センターさざんか会館	2	0	19
境海上保安部鳥取海上保安署	1	0	8
サンイン技術コンサルタント株式会社 鳥取支店	1	0	12
山陰パナソニック株式会社 鳥取サービスステーション	1	0	10
三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社	3	0	85
社会医療法人明和会医療福祉センター ウエルフェア北園渡辺病院	1	0	9
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会	1	0	7
積水ハウス株式会社山陰支店鳥取オフィス	1	0	18
全国農業協同組合連合会鳥取県本部 五反田事務所	2	0	21
全国農業協同組合連合会鳥取県本部本所	2	0	25
大同端子製造株式会社	2	0	27
中国電力株式会社鳥取支社	1	0	13
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部 鳥取職業能力開発促進センターポリテクセンター鳥取	1	0	12
鳥取いなば農業協同組合湖山本店	2	0	36
鳥取警察署	3	0	90
鳥取刑務所	2	0	34
鳥取県警察学校	2	0	80
鳥取県警察浜村警察署	2	0	20
鳥取県警察本部	3	0	158
鳥取県警察交通機動隊	1	0	8
鳥取県信用保証協会本所	1	0	11
鳥取県庁	3	0	191
鳥取県東部広域連合行政管理組合消防局	1	0	6

事業所名	配車回数	200mL	400mL
鳥取県東部地域振興事務所	3	0	67
鳥取県土地改良事業団体連合会本部事務所	2	0	12
鳥取県立歯科衛生専門学校	1	0	12
鳥取産業会館・商工会議所ビル	1	0	18
鳥取市水道局	2	0	19
鳥取市役所本庁舎	3	0	129
鳥取市役所青谷町総合支所	2	0	30
鳥取市役所河原町総合支所	1	0	8
鳥取市役所気高町総合支所	2	0	28
鳥取市役所福部町総合支所	2	0	29
鳥取商工会議所	1	0	6
鳥取信用金庫本店	1	0	16
鳥取赤十字病院	2	0	47
鳥取大丸	1	0	11
鳥取地方気象台	1	0	10
鳥取地方検察庁	2	0	13
鳥取トヨペット株式会社鳥取店	2	0	17
日本海テレビジョン放送株式会社	1	0	10
ネットヨタ鳥取株式会社鳥取安長店	1	0	4
パナソニックアソシエイツ鳥取株式会社	1	0	15
日立フェライト電子株式会社	2	0	48
日ノ丸自動車株式会社本店	1	0	11
やまこう建設株式会社	1	0	15
吉田建設株式会社	1	0	7
リコーインダストリアルソリューションズ株式会社鳥取事業所	2	0	61
リバードコーポレーション株式会社本社	1	0	15
<b>鳥取市合計</b>	<b>139</b>	<b>0</b>	<b>2,806</b>

## 岩美町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
FDK株式会社鳥取工場	1	0	37
アイエム電子株式会社岩美工場	1	0	8
岩美町国民健康保険岩美病院	2	0	32
岩美町役場	2	0	33
鳥取いなば農業協同組合岩美支店	2	0	18
<b>岩美町合計</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>128</b>

## 八頭町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
鳥取県郡家警察署	2	0	19
鳥取県八頭庁舎	2	0	42
八頭町船岡地区公民館	2	0	25
八頭町役場	2	0	37
<b>八頭町合計</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>123</b>

## 若桜町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
若桜町地域福祉センター・ドリーミー	2	0	21
若桜町役場	2	0	34
<b>若桜町合計</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>55</b>

## 智頭町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
智頭町総合センター	2	0	36
智頭町保健・医療・福祉総合センター「ほのぼの」	2	0	31
三伸工業鳥取智頭工場	2	0	11
<b>智頭町合計</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>78</b>

<b>鳥取市保健所管内合計</b>	<b>165</b>	<b>0</b>	<b>3,190</b>
-------------------	------------	----------	--------------

## 倉吉保健所管内

### 倉吉市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療福祉センター倉吉病院	3	0	42
医療法人至誠会介護老人施設ひまわり	1	0	11
医療法人清和会垣田病院	1	0	5
尾池工業株式会社生産本部倉吉事業場	2	0	30
オムロンスイッチアンドデバイス株式会社倉吉事業所	1	0	16
学校法人藤田学園鳥取看護大学	1	0	9
学校法人藤田学園鳥取短期大学	1	0	5
株式会社新日本海新聞社中部本社	1	0	18
株式会社ホテルセントパレス倉吉	1	0	16
株式会社明治製作所	1	0	12
倉吉市役所本庁舎	2	0	53
倉吉市役所第二庁舎	2	0	38
倉吉郵便局	2	0	14
国土交通省中国整備局 倉吉河川国道事務所	1	0	9
産業人材育成センター倉吉校	2	0	12
中国電力ネットワーク株式会社 倉吉ネットワークセンター	1	0	10
中部共同生コン株式会社	1	0	6
鳥取県倉吉警察署	2	0	38
鳥取県中部総合事務所	3	0	65
鳥取県立倉吉未来中心	5	0	255
鳥取県立倉吉養護学校	1	0	12
鳥取県立厚生病院	2	0	56
鳥取県立農業大学校	1	0	10
鳥取中央農業協同組合本所	1	0	20
鳥取中央農業協同組合中央営農センター	2	0	33
鳥取中部ふるさと広域連合消防局	1	0	7
西谷技術コンサルタント株式会社	1	0	8

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日本圧着端子製造株式会社 倉吉生産技術センター	1	0	14
<b>倉吉市合計</b>	<b>44</b>	<b>0</b>	<b>824</b>

### 湯梨浜町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
勝美印刷株式会社鳥取支店	2	0	14
鳥取県天神川流域下水道公社	2	0	8
鳥取中部ふるさと広域連合湯梨浜消防署	1	0	3
湯梨浜町中央公民館	2	0	22
湯梨浜町役場羽合庁舎	3	0	55
<b>湯梨浜町合計</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>102</b>

### 三朝町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
社会福祉法人三朝町社会福祉協議会	1	0	3
鳥取中央農業協同組合三朝支所	1	0	6
三朝温泉三喜苑介護老人福祉施設	1	0	9
三朝町役場	1	0	18
若宮集会所	1	0	23
<b>三朝町合計</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>59</b>

### 北栄町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社新木コーポレーション	1	0	5
株式会社寺方工作所	1	0	6
株式会社鳥取県倉吉自動車学校	1	0	7
社会福祉法人敬仁会ル・サンテリオン北条	1	0	10
鳥取県農業共済組合本所	1	0	11
鳥取中部ふるさと広域連合事務局	2	0	25
中部地区運転免許センター	1	0	4
北栄町役場大栄庁舎	2	0	62
<b>北栄町合計</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>130</b>

## 琴浦町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
馬野建設株式会社	1	0	13
株式会社井木組	1	0	12
株式会社高野組	2	0	21
琴浦大山警察署	1	0	14
琴浦町役場	2	0	36
琴浦町役場赤碓分庁舎	2	0	20
大山乳業農業協同組合	1	0	7
鳥取県畜産試験場	1	0	4
鳥取中央農業協同組合東伯支所	1	0	11
鳥取中央有線放送株式会社	1	0	6
鳥取部品株式会社	1	0	5
社会福祉法人赤碓福祉会 介護老人福祉施設百寿苑	1	0	6
福助株式会社鳥取工場	1	0	11
<b>琴浦町合計</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	<b>166</b>

<b>倉吉保健所管内合計</b>	<b>85</b>	<b>0</b>	<b>1,281</b>
------------------	-----------	----------	--------------

## 米子保健所管内

### 米子市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
山陽自動車株式会社Audi鳥取・VW山陰	1	0	20
イオン米子駅前店	1	0	54
医療法人・社会福祉法人真誠会 真誠会セントラルクリニック	2	0	47
医療法人・社会福祉法人真誠会 弓浜ホスピタウン	2	0	31
花王ロジスティクス株式会社 米子ロジスティクスセンター	1	0	18
株式会社エース・プラン	2	0	27
株式会社エルフィス	1	0	14
株式会社ゴール米子工場	1	0	18

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社中海テレビ放送	2	0	35
株式会社鶴見製作所米子工場	2	0	42
協同組合米子総合卸センター	1	0	16
山陰酸素工業株式会社本社	3	0	60
シンワ技研コンサルタント株式会社	2	0	36
大和ハウス工業株式会社山陰支店	1	0	12
中国電力ネットワーク株式会社 米子ネットワークセンター	2	0	46
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部鳥取職業 能力開発促進センター米子訓練センターポリテクセンター米子	1	0	11
独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院	1	0	25
鳥取県消防学校	2	0	50
鳥取県西部総合事務所	3	0	57
鳥取西部農業協同組合本所	2	0	36
鳥取県農業共済組合西部支所	1	0	8
鳥取県米子警察署	3	0	111
鳥取県立産業人材育成センター米子校	3	0	64
鳥取県立米子産業体育館	1	0	46
鳥取県立米子養護学校	2	0	28
鳥取日産自動車販売株式会社米子店	2	0	16
日ノ丸自動車株式会社米子支店	2	0	27
美保テクノス株式会社・ サンイン技術コンサルタント株式会社	2	0	57
米子瓦斯株式会社	2	0	48
米子市クリーンセンター	2	0	19
米子市下水道部	2	0	17
米子市水道局	2	0	41
米子市役所	3	0	155
米子商工会議所	1	0	50
米子信用金庫	2	0	39
米子製鋼株式会社	2	0	37
米子地方合同庁舎	1	0	18
陸上自衛隊米子自動車教習所	3	0	82



事業所名	配車回数	200mL	400mL
陸上自衛隊米子駐屯地	6	0	320
<b>米子市合計</b>	<b>75</b>	<b>0</b>	<b>1,838</b>

## 日吉津村

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日吉津村役場	2	0	29
<b>日吉津村合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>29</b>

## 境港市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
航空自衛隊美保基地	3	0	237
防衛省情報本部美保通信所	3	0	128
境港市保健相談センター	2	0	48
境港商工会議所	2	0	98
境港湾合同庁舎・国土交通省中国地方整備局境港湾空港整備事務所	2	0	33
鳥取県境港警察署	3	0	47
<b>境港市合計</b>	<b>15</b>	<b>0</b>	<b>591</b>

## 大山町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療法人社団キマチ外科・整形外科医院 介護老人保健施設サンライズ名和	1	0	8
株式会社片木アルミニウム製作所	2	0	37
社会福祉法人慶愛会大山やすらぎの里	1	0	9
大山町名和公民館	2	0	43
大山町役場中山支所	2	0	26
鳥取西部農業協同組合大山口支所	1	0	12
<b>大山町合計</b>	<b>9</b>	<b>0</b>	<b>135</b>

## 南部町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
南部町国民健康保険西伯病院	2	0	32
南部町役場天萬庁舎	2	0	13
南部町役場法勝寺庁舎	2	0	49
<b>南部町合計</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>94</b>

## 伯耆町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療法人社団昌平会 大山リハビリテーション病院	2	0	21
伯耆町岸本保健福祉センター	2	0	20
伯耆町役場	2	0	46
伯耆町役場溝口分庁舎	2	0	23
<b>伯耆町合計</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>110</b>

## 江府町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
江府町役場	1	0	26
サントリー天然水奥大山ブナの森工場	1	0	18
<b>江府町合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>44</b>

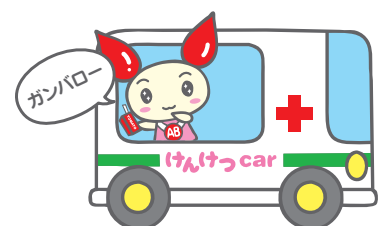
## 日野町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
西部総合事務所日野振興センター	1	0	8
鳥取県黒坂警察署	1	0	14
日野町役場	1	0	15
<b>日野町合計</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>37</b>

## 日南町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日南町役場健康福祉センター ほほえみの里	1	0	17
日南町役場	1	0	23
<b>日南町合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>40</b>

<b>米子保健所管内合計</b>	<b>122</b>	<b>0</b>	<b>2,918</b>
------------------	------------	----------	--------------



## 23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈

例年、献血推進に関して積極的に協力いただいた団体に日本赤十字社鳥取県支部長(知事)より感謝状を贈呈しており、令和2年度は1個人、1団体に贈呈いたしました。

- 期日** 令和2年7月29日(金)
- 場所** 鳥取県庁 議会棟3階 特別会議室
- 個人** 川瀬 光知夫
- 団体** エプソンリペア株式会社

## 献血運動推進協力団体に対する知事感謝状贈呈

日本赤十字社鳥取県支部長感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた3団体に鳥取県知事感謝状が贈呈されました。

- 期日** 令和2年7月29日(金)
- 場所** 鳥取県庁 議会棟3階 特別会議室
- 団体** 医療法人社団 尾崎病院  
株式会社 中海テレビ放送  
協同組合米子総合卸センター

## 厚生労働大臣感謝状贈呈

知事感謝状を受章後、10年以上の長きにわたり献血運動の推進にご協力いただいた2団体に厚生労働大臣感謝状が贈呈されました。

- 期日** 令和2年7月29日(金)
- 場所** 鳥取県庁 議会棟3階 特別会議室
- 団体** 株式会社ぎしき  
南部町国民健康保険 西伯病院

## 厚生労働大臣表彰贈呈

厚生労働大臣感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた1団体に厚生労働大臣表彰状が贈呈されました。

- 期日** 令和2年7月29日(金)
- 場所** 鳥取県庁 議会棟3階 特別会議室
- 団体** 独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

## 鳥取県赤十字血液センター 理 念

人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき、  
安全な血液製剤の安定供給に努め、  
地域医療に貢献します。

### 基本方針

1. 行政、献血推進団体等と連携し、博愛の精神に基づいた献血推進により、献血者の確保に努めます。
2. 献血者の善意に感謝し、採血時の安全確保に努めます。
3. 常に自己研鑽に励み、より安全な血液製剤の安定的な供給に努めます。



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society